

評書

新潮編集室

東京佼成

ウインドオーケストラ60年史

東京佼成ウインドオーケストラ編

学生時代は、吹奏楽部に入っていた読者もいるだろう。日本の吹奏楽史を見ると、仏教が深く関わってきた。

吹奏楽の発展に貢献した歴史

幕末に西洋音楽が伝わり、英国人フェントンは薩摩藩士の軍楽隊を教えた。その場所は、横浜の日蓮宗妙香寺で、日本吹奏楽発祥の地の碑が建



つ。戦争の時代は、国威の寺院出囃があった。そして、東京佼成ウインドオーケストラ(TKWO)は、一人の信者か、戸山学校軍楽隊でクラリネットを吹いていた河野貢造は、敗戦後に肺結核を病み、すがる思いで立正交成会(現・立正佼成会)に入る。信仰を

始めたが、病が再発する。開祖の庭野日敬が病床を見舞つたところ、直ぐに治癒した。感激した河野は、軍楽隊時代の人脈を生かし、プロの吹奏楽団の編成を志す。それが1960年に設立された佼成吹奏楽団、現在のTKWOである。

当初は会員のサークル的な活動形態であったが、高校の部員が目指す吹奏楽の甲子園や聖地と称される。課題曲の参考音源は、TKWOでも演奏の演奏をしつつ、これまで数多くの定期演奏が開催され、音源録音を重ねて、海外から評価されるまでに成長した。

2月に芝生広場の普門工

動に理解があった庭野日

リアとなつた。ちなみに

に、コンクールの大学の

部は、別会場で全国本選

があつたが、東京都の大

学最終予選は、普門館で

行われていた。筆者が、

駒澤大学吹奏楽部員であつた頃、上埜孝の指揮

で、その舞台に三度立つことがある。普門館のロビーで、数多くの吹奏

樂部員を見守つた聖観世音菩薩像は、遷座されか

の広場でほほ笑む。

日本の吹奏楽の発展

に、立正佼成会は貢献を

してきた。TKWOは、これからも音楽シーンを牽引する存在でいることを願う。(四六判・38

4頁・価3080円)



発行所
仏教タイムス社

東京都新宿区市谷田町2-7
東ビル6F 〒162-0843
電話代表 (03)3269局6701番
FAX (03)3269局6700番
京都支局
京都府下京区若宮通松原下ル
亀屋町53番地 ファーストコート
五条若宮202号 〒600-8451
電話 (075)351局0699番
FAX (075)351局6477番
6ヶ月9,900円、1年19,800円
振替00170-6-33097番
<http://www.bukkyo-times.co.jp>
©仏教タイムス社 2021

評 || 大澤 広嗣

(文化庁宗務課専門職)